



第44号

発行編集

府中市消防団  
府中市消防団  
広報委員会

(府中市行政管理部防災危機管理課内)  
TEL 042 - 335 - 4068

新消防団長に 本間 郁浩 氏



府中市消防団長 本間 郁浩

横田実氏の消防団長退任に伴い、4月1日付で本間郁浩氏が高野府中市長より消防団長に任命されました。本間氏は昭和63年に府中市消防団に入団し、現在54歳。平成12年に第13分団長、平成16年に副団長に就任し、平成24年から筆頭副団長として、横田団長を補佐し、団員の指導に当たってきました。その間、様々な消防関係の表彰を受賞し、平成26年

退任にあたり 横田 実 氏



横田 実

平成28年3月31日をもって、消防団長の職を退任し、消防団を退団させて頂きました。昭和52年に府中市消防団に入団して、39年の永きにわたり、高野府中市長はじめ、歴代市長、府中市議会、府中消防署、府中市災害防止協会、など関係各位、並びに団員の皆さまには温かいご支援、ご協力を頂き、心より深く敬意と感謝申し上げます。今、改めて団長として活動してきました日々を振り返りますと様々な事が思い出されます。特に印象深いものとして、団長に就任してからは、団長在任中に府中市消防団創設60周年を迎え多くの皆様に祝福して頂いたこと、また、

府中市合同水防訓練

平成28年5月15日(日)、押立地区多摩川河川敷において、府中市消防団・府中消防署・府中市・各団体のボランティアなど総勢406名が参加のもと、府中市合同水防訓練が行われました。この訓練の想定は、東京地方に大型の台風が接近し、多摩川の増水による越水危険及び床下浸水及び道路冠水被害等が発生する恐れがあることから、府中市が災害対策本部を設置するとともに消防団を召集するというものです。

消防団は、①積み土のう工法②鋼板防護工法③連結水のう工法の3つの水防工法を行いました。とりわけ、鋼板防護工法は、堤防や護岸で越水を防ぐために、垂直に立てた鋼鉄製の板の間に土砂や土のうを入れて水が溢れるのを防ぐ工法です。



入退団式

4月1日(金)、府中市消防団入退団式が市役所北庁舎会議室で行われました。まず、はじめに退団式が行われ、高野市長より、3月31日付で退団された団員へ感謝状と記念品の授与、新井府中消防署長より、退団された分団長へ感謝状の授与が行われました。

続いて、入団式が行われ、はじめに昇格された分団長として新入団員に本間団長から辞令交付が行われました。市長をはじめとするご来賓の方々より、長年にわたる責務を果たされた退団者の方々には心からの労いを、新入団員の方々へは今後の活動への期待と激励をいただいた入退団式でした。

新副団長に 川崎 好之 氏



府中市消防団副団長 川崎 好之

前団長の退任に伴い、4月1日付で川崎好之氏が副団長に就任しました。川崎副団長は平成5年に第15分団に入団し、平成23年から平成26年まで3年間分団長を勤められました。今後は、第13、15、16分団の担当副団長となります。

機関員交通安全講習会

平成28年6月3日(金)、ルミエール府中において府中警察署・府中消防署から講師を招いて機関員交通安全講習会が開催されました。

機関員とは、緊急自動車の運転等を専門に担当し、豊富な交通知識を備えた緊急自動車運行のエキスパートとして活躍している消防団員です。なお、機関員の訓練としては、この他にも11月に行われる機関員運用訓練があります。

講義の中では、飲酒運転に係る交通事故を防止するための映像の放映や府中警察署の交通安全に対する近頃の取組について、講話がありました。また、緊急自動車の安全運行のための日頃から車両整備の重要性について、具体的な点検方法をご指導いただき、団員からは、「映像などを使って、実際の点検の仕方や手順を見ることができたので、分かりやすく、有意義な講習会となりました」という感想がありました。

総勢94名の機関員が真剣な表情で講師の方の話に聞き入り、非常に熱意に満ちた雰囲気での講習会となりました。この講習会で学んだ内容を、各分団へ持ち帰り、今後の活動に役立ててほしいと思います。

新入団員教育訓練

平成28年度に16分団へ入団しました山崎康史と申します。府中市の四谷に生まれ、家族や親族にかつて消防団員だった方も多く、自宅は16分団防災センターも近いため、その存在自体は知っていました。これまで、市外で働いていましたが、昨年家業を継ぐこととなり、同時に消防団に入団することとなりました。

初めての消防活動として、新入団員教育訓練及び規律訓練へ臨みました。普段見慣れた大國魂神社の一角で一般の通行者に見守られながらの訓練は、自然と背筋を伸ばし力の引き締まる思いでした。しかし、足の運びや所作はなかなか上手くいかず、ボタンがちぎれるというハプニングも加わり、歯痒い思いに変わってしまいました。各分団長がお手本として示していただいたように、立派な団員になれるよう、今後も訓練を通じ、消防技術を学びたいと思います。



消防団は市民の安全を守ることはもとより、地域の行事等に密着した素晴らしい組織だと感じています。今年度、その一員に加わったことを誇りに、これまで先輩方が築いてこられた府中市消防団の歴史と伝統を大切に、府中市消防団の名に恥じぬよう、日々の訓練に臨んでまいります。今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願いたします。(第16分団 山崎 康史)

消防ポンプ車入れ替えについて

平成28年2月に新型の消防ポンプ車が第2・4・7分団に配備されました。今回は、新車両に関する記事を第4分団の河内辰徳団員に作成してもらいました。

新たなポンプ車には、バックモニターや新型のサイレン、アンブ、流量等を表示する液晶パネルなど、以前のポンプ車にはなかった装備が多く備わっています。そのため、メーカーの担当者から説明を受ける際には、聞き漏らしがないよう、必死に話を聞きメモを取りました。

第4分団では、ポンプ車の引き渡し後、団員を集めて説明会を行い、日々の点検で各種の操作や設定を色々と試しています。団員同士で、各々が気付いた安全上の注意点を共有し、徐々に慣れてきてい

るところです。従来に比べ、車体が小さくなった分、取り回しもよくなり、また真空ポンプの性能も良く、真空をつくる時間も短縮されています。7月31日に予定している新型ポンプ車の御披露目式では、地域の皆様にも、装備や運用のご説明を申し上げ、より迅速な活動が可能になった点をPRできればと思っています。



退団された分団長ご挨拶



前第2分団長 戸塚 良啓

伝統ある府中市消防団に入団させて...



前第3分団長 丸茂 利矢

平成28年3月末日、府中市消防団を退団いたしました。



前第7分団長 栗林 徹

この度、平成28年度3月末日をもって退団いたしました。



前第8分団長 坂本 満博

平成28年3月末日をもって、府中市消防団を退団いたしました。



前第11分団長 小園井 洋平

平成28年3月末日をもって、府中市消防団を退団いたしました。



前第13分団長 平野 要

平成28年3月末日をもって、府中市消防団を退団いたしました。



前第14分団長 松本 幸次

平成28年3月末日をもって、府中市消防団を退団いたしました。



前第15分団長 谷合 祥生

この度、平成28年3月末日をもって、府中市消防団を退団いたしました。

退団された分団長ご挨拶 (続)

消防団幹部紹介

平成28年4月1日現在

(団本部)



団長 本間 郁浩



副団長 大久保 幸一



副団長 小場 淳吾



副団長 堀江 一男



副団長 志村 誠



副団長 中田 和夫



副団長 川崎 好之

(分団長)



第1分団長 粕川 幸貴



第2分団長 田村 茂



第3分団長 高橋 永一



第4分団長 田中 秀彰



第5分団長 村井 雅一



第6分団長 比留間 康夫



第7分団長 佐藤 和正



第8分団長 杉山 良輔



第9分団長 菊池 伸明



第10分団長 青島 章



第11分団長 海老澤 拓馬



第12分団長 粕谷 和男



第13分団長 大木 弘



第14分団長 知久間 亮昌



第15分団長 矢ヶ崎 勝彦



第16分団長 市川 長司



第17分団長 丸山 剛



第18分団長 坂本 裕康

勤続4年以上で退団された皆さん

12年以上(25名)

団本部

横塚 純利 戸塚 良啓 丸茂 利矢...

8年以上12年未満(5名)

団本部

河宮 齋 齋藤 藤 齋藤 藤...

平成28年度新入団員の方々

団本部

比留間 康夫 比留間 正吉 比留間 宏幸...

編集後記

熊本地震では、大きな揺れが...

熊本地震では、大きな揺れが二度おき、多くの被災者...

第5分団 広報委員



広報委員会名簿

Table listing members of the Publicity Committee across various divisions and departments.